

国分寺市議会議員

# さの久美子通信

2014年秋&27号

[発行者]さの久美子

[電話]325-0111  
国分寺市役所  
(公明党控室)

公明党北多摩第二総支部

## 「認知症対策、認知症カフェ早期開設を求めました！」

### ごあいさつ

今年の夏は平成26年8月豪雨と言われる災害が多発。広島市北部で起きた大規模土砂災害、9月20日におきた御嶽山噴火でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げると同時に、被災された方々には謹んでお見舞いを申し上げます。

第3回定例会での一般質問でも、防災訓練の必要性を訴えさせていただきました。生きるための判断力を身につけるには、日ごろの訓練がものをいいます。お近くの自治会などが開催している防災訓練などにぜひご参加いただき、それぞれのご家庭の防災意識を高めたいと切に願います。今後もみなさんが安心して暮らせる国分寺市をめざして、より一層の防災体制強化に取り組んでまいります。



ホームページ/変わりました!

<http://www.sunsun-kumiko.com>

Kumichan 通信



### 一般質問

(一部を抜粋)

#### ■安全・安心のまちづくりについて

質問：率先避難者（人々の先頭に立ち避難を呼びかける人）を作るため、実践的な防災訓練の実施を。

市回答：今回の訓練で、課長職でHUGを実施、また、医師会の訓練にも参加し、課題も見えた。

質問：災害時、火災や倒壊を防ぐためにも、家の耐震化が重要であり、共同住宅の耐震改修にも力をいれるべき。また、啓発のため、出前講座の検討を。

市回答：検討していく。

#### ■中等度難聴児支援について

質問：障害者手帳を受けられない軽度・中等度難聴児に補聴器購入費用の助成制度の確立を。

市回答：平成27年度より実施予定。多くの方に周知したい。

#### ■認知症対策について

質問：認知症の方やその家族、地域の方の集える「認知症カフェ」の来年度開設を求める。

市回答：国分寺市として、どういう形ができるか検討していく。

質問：地域で認知症理解者を増やすため、認知症サポーター養成講座の開催資格のあるキャラバンメイトの養成を求める。

市回答：市で、キャラバンメイトを増員できるような形で対応したい。

■他、アレルギー対策、健康診断の受診率向上についてを質問しました。

## 「安全対策をしました！（新町2丁目）」

実績

平成26年9月、新町2丁目の方からご相談を受けました。家のすみきり部分にある道路境界杭のまわりにコンクリート片がついていて、段差ができ歩行者にとって危ないので、安全対策をお願いしたいとのことでした。昨年、水道工事のため、新たに道路舗装した際にこのような状態になってしまったとのこと。すぐ事業計画課と相談、現地確認の上、境界杭のまわりのコンクリート片をとりぞく工事をしてもらいました。まわりを砂利で覆うことで、段差を解消。夜間でも安心して歩いていただけるようになりました。



## 報告

### 「ど根性ひまわり4世が国分寺中で咲きました」

昨年、宮城県石巻市から届いた「ど根性ひまわり3世」。今年の春「ど根性ひまわりを国分寺で咲かせようプロジェクト」（東日本大震災を忘れないで）を立ち上げ、市内の多くの方のご協力をいただき、「ど根性ひまわり4世」を見事に咲かせることができました。



無事に4世の種も誕生！皆さまのご協力に感謝いたします。ここから来年はさらに拡大し、5世が育っていくことを望みます。このプロジェクトを通して「3・11 東日本大震災を忘れない」という思いをさらにつなげていきたいと思っております。来年、「ど根性ひまわり5世」が国分寺でいっぱい咲き誇りますように！

